大栃中の皆さんこんにちは

～小串侑子＆小原海月、大栃中でＧ探の魅力を語る～

グロ探通信 04号

6月末には梅雨が明けましたが、ここ1週間ほどで気温がぐんと上がり始めましたね。そんな中取り組んでいた期末試験も、ようやく終わりました。生徒の皆さん、お疲れさまでした。これから1週間ほど授業がありますが、体調を崩さないようにしたいものですね。

さて、去る6月17日、Ｇ探は大栃中学校の高校説明会にお邪魔してきました。今日はその様子をレポートします。

今回の訪問メンバーは、2年3Ｈの小串侑子さんと、小原海月さん。2人は野市中出身ですが、今回は大栃中訪問を打診したところ、快く出向いてくれました。昨年度も高校説明会に参加してくれていた、まじめで頼りがいのある2年生コンビです。

難解な配線に戸惑う教頭

出番前に緊張する侑子さん（左）と海月さん（右）

この日は4限の授業が終わってから出発までに時間がなく、2人は大栃中までの道中、学科長が運転する車の中でお昼ご飯を食べるという強行スケジュール。素早く食べ終えたあとは、熱心にプレゼンの練習をしてくれていました。

どういう声で、どういう話し方をすれば中学生が興味を持ってくれるのか、2人で意見を言い合いながら、お互いの説明箇所を練り上げていきます。最後の「中学生へのメッセージ」のパートを何パターンも練習していたのが印象的でした。

説明会では、いつも愉快な谷村教頭が、PCの接続に手こずったり、大栃中のマスコットであるモモンガの「ももちゃん」を褒め称えたりと場をあたためてくれたおかげで、Ｇ探の2人は明るい雰囲気の中で説明に挑むことができました。

本番では、これまでの練習の成果がバッチリ出て、二人の説明は息も合い、とても聞きやすくわかりやすいものになっていました。侑子さんはＧ探の1年の流れを、自身の経験も交えて明快に説明していきます。ラーゴ高校への短期留学の説明の箇所では、実際に短期留学に行った海月さんならではの臨場感ある説明が中学生たちをひきつけていました。Ｇ探のあとにはビジネス探究科（Ｂ探）の生徒による学科説明もあったのですが、2人は時間配分もしっかり見ており、規定通りの時間でＢ探にバトンを渡していました。

練習の成果を発揮し、見事に説明する２人

説明会のあとの車内では、緊張も解けて晴れ晴れとしていた侑子さんと海月さん。今年も大役を引き受けてくれてありがとうございました。大栃中から新入生が迎えられることを願っています。

★ ☆ ★ ☆ ★

山田高校では、8月末に3日間のオープンスクールを予定しています。予約制ではありますが、山高の普段の授業を見学していただける良い機会です。今後、お知らせがさまざまな媒体で回る予定になっていますので、少しでも「山高いいかも？ ちょっと気になるかも？」と思う方は、ぜひ情報をチェックしてくださいね。

YAMADA_GLOBAL

インスタやってます Follow us！